

## 請負事業体等の災害発生報告(休業4日以上)

26 - 9

1 署 等 名	木曾森林管理署
2 事 業 の 種 類	請負事業（治山事業）
3 災 害 発 生 日 時 等	平成26年9月13日（土） 9時20分頃発生 怪我の程度：調査中 休業見込み：調査中
4 災 害 発 生 場 所	長野県木曾郡木祖村小木曾国有林1100ほ林小班
5 契 約 相 手 方	木曾土建工業株式会社 代表取締役 水本 豪
6 事 業 実 行 事 業 体	同上
7 被 災 者 年 齢 等	年齢：52歳 性別：男性 2の事業の経験年数：19年 雇用区分：常雇 社会保険等加入状況：労災、雇用、健康、厚生、林退
8 従 事 作 業	仮設備撤去作業
9 災 害 概 況	<p>当日8時頃から、被災者と同僚4名は、仮排水管（長さ6m、直径1m、厚さ9mm、重量1.2t）の撤去（被災者及びケーブルクレーン運転手）、河床整理（主任技術者）、山腹工事（現場代理人及び作業員）に従事していた。</p> <p>被災者は、仮排水管を撤去するため、バックホウで仮排水管を掘り出した後、索道で仮排水管を吊り上げるためのワイヤーロープを掛け、9時20分頃、ケーブルクレーン運転手と無線で連絡を取りながら仮排水管を吊り上げた時、仮排水管（管の中には土砂が入っていた。）がバランスを崩し、被災者の頭部に当たり受災したものである。</p> <p>索道の異常に気付いた現場代理人は、ケーブルクレーン運転手に無線を通じて集材機を停止させるよう指示し、主任技術者が被災現場に近づいたところ、仰向けに倒れている被災者を発見した。（この時、被災者は手足を動かさない状況であった。）</p> <p>9時40分頃、現場代理人は被災者を車に乗せて下山を開始した。</p> <p>9時50分頃、主任技術者は、携帯電話が通じる地点まで移動し、木曾広域消防署に救急車を要請した後、会社に災害発生の連絡をした。</p> <p>10時5分頃、味噌川ダム管理棟で被災者を救急車に収容し、救急隊はヘリの出動を要請した。</p> <p>10時40分頃、被災者をドクターヘリに収容し、10時56分に信州大学病院（松本市）に到着した。</p> <p>12時50分頃、家族と会社の関係者が病院に到着し、13時40分頃、医師から、意識はあり会話は可能であるが、頸部を損傷しており身体が動かない状況で、本日準備整い次第手術する旨の説明を受けた。</p> <p>14時10分頃、検査結果（頸椎の損傷により、手首や足など動かない部位がある。）等と、17時～18時頃から手術を開始（手術は数時間を要する）する旨説明があった。</p>
10 その他特記すべき事項	玉掛技能講習：平成15年9月24日受講済み



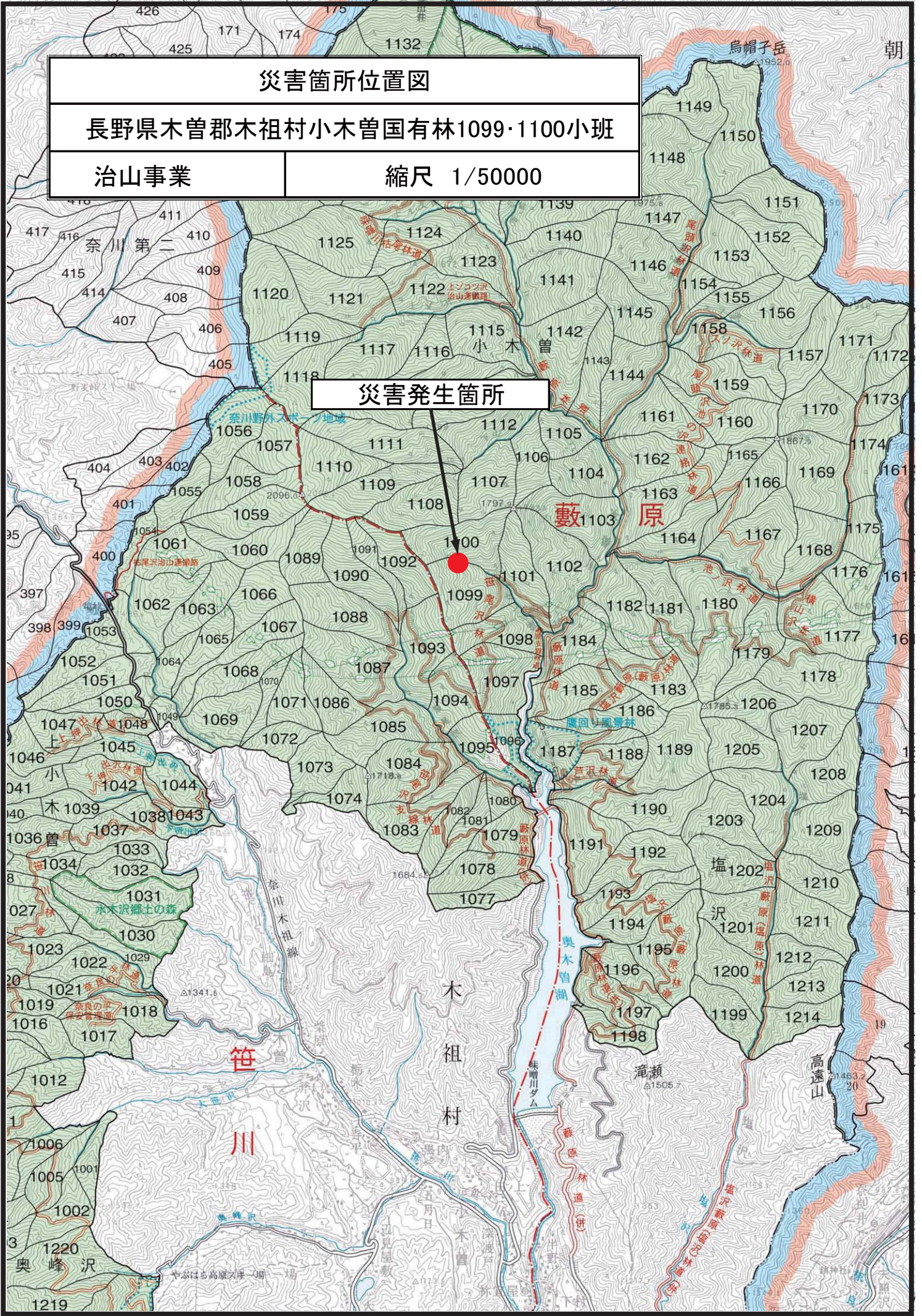
# 災害箇所位置図

長野県木曾郡木祖村小木曾国有林1099・1100小班

治山事業

縮尺 1/50000

災害発生箇所





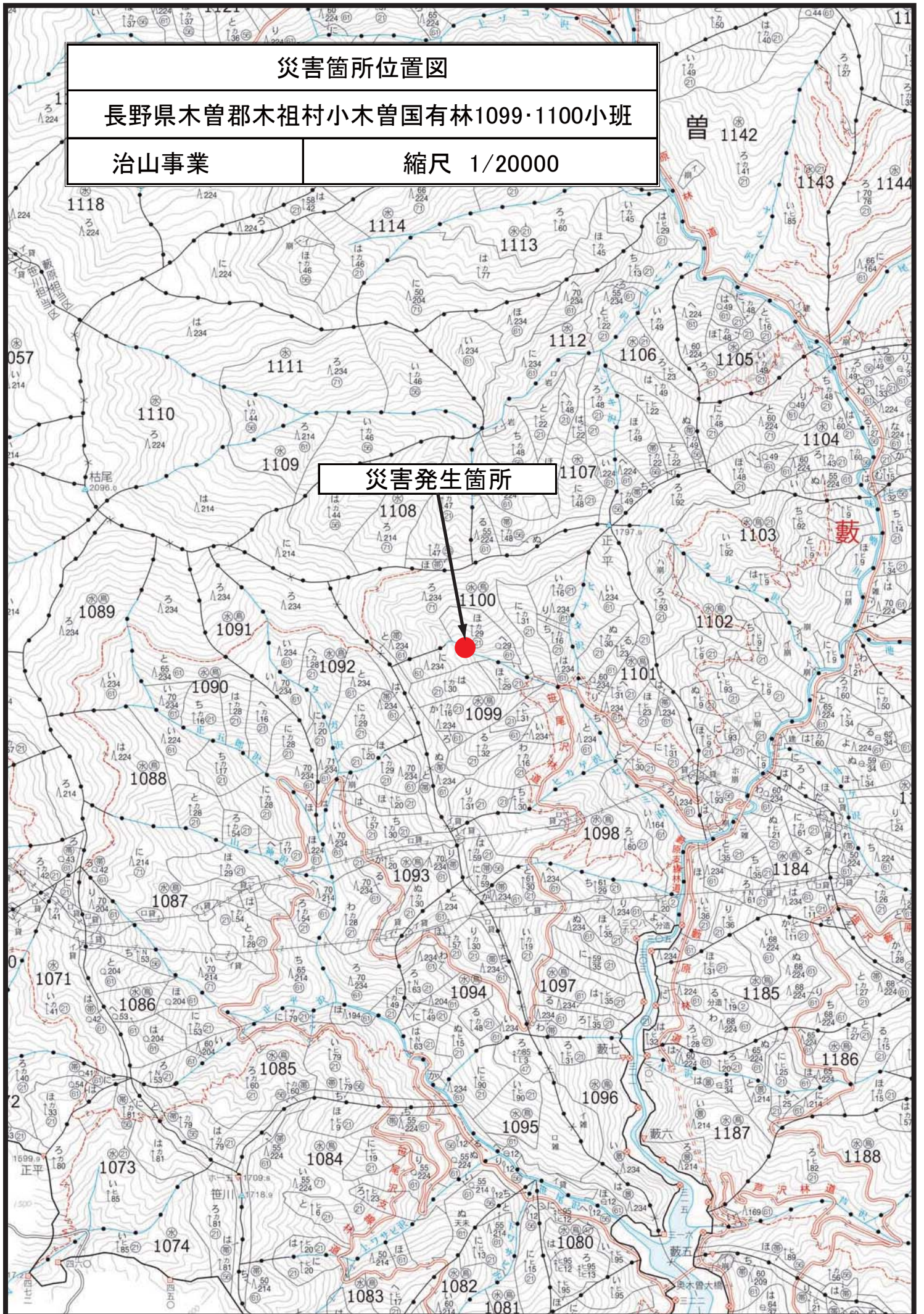
# 災害箇所位置図

長野県木曾郡木祖村小木曾国有林1099・1100小班

治山事業

縮尺 1/20000

災害発生箇所



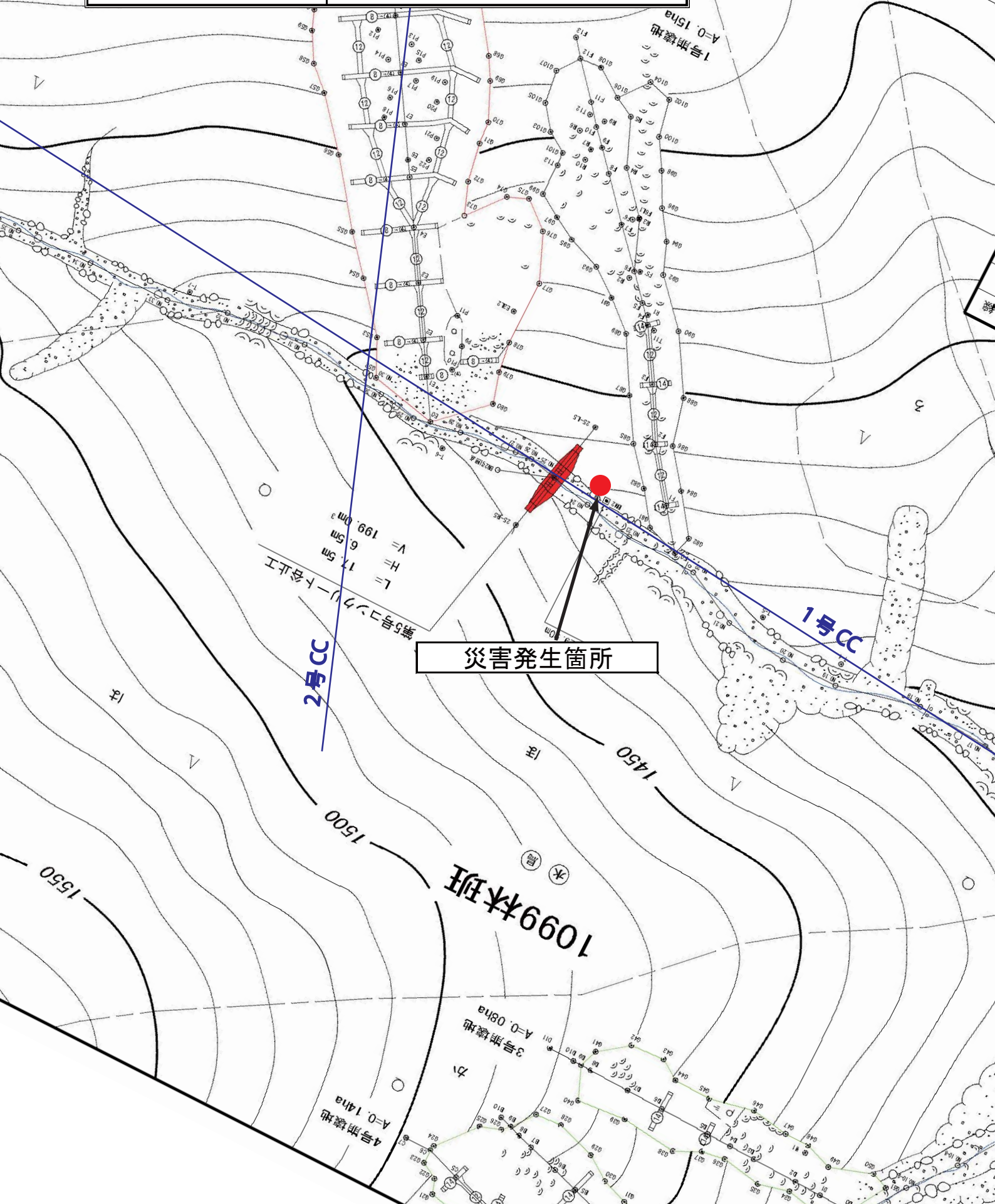


災害箇所位置図

長野県木曾郡木祖村小木曾国有林1099・1100小班

治山事業

縮尺 1/1000



災害発生箇所

1099林班

2号CC

1号CC

3号班地

4号班地

第5号コンクリート谷止工  
L=17.5m  
H=6.5m  
V=199.0m

1550

1500

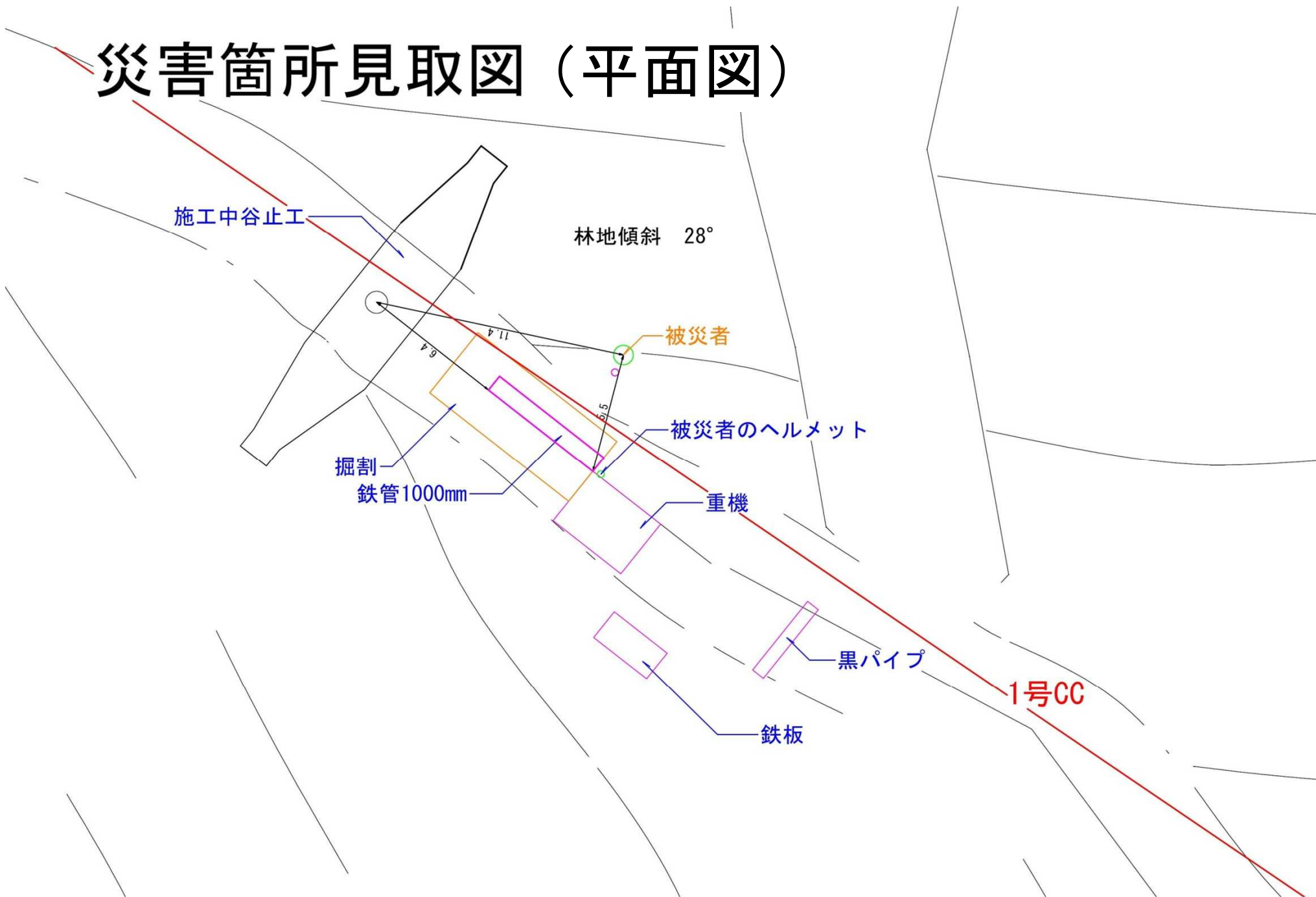
1450

1号班地  
A=0.15ha

A=0.08ha  
3号班地

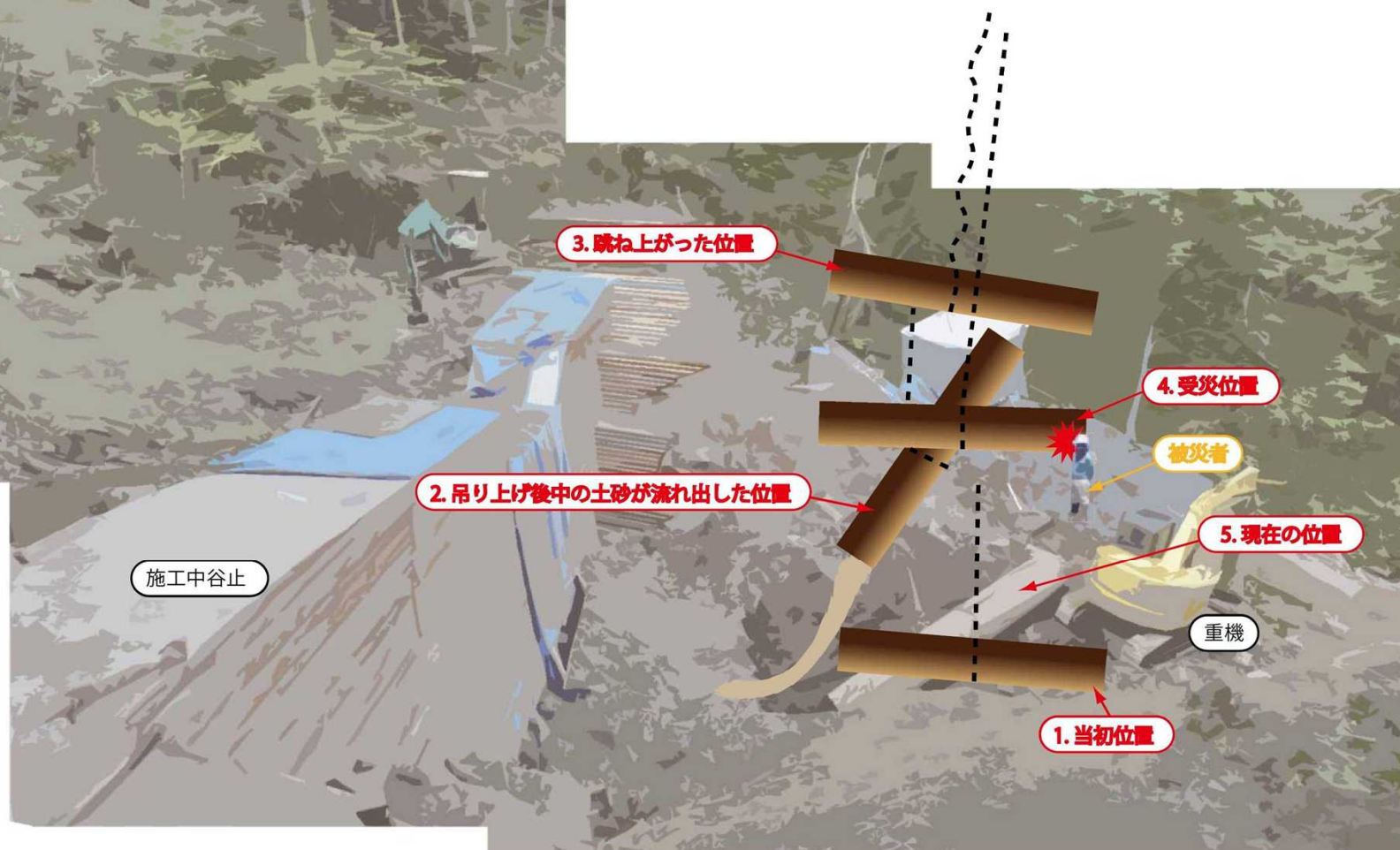
A=0.14ha  
4号班地

# 災害箇所見取図（平面図）





# 災害発生状況見取図 (想定図)





# 災害発生箇所写真(作業配置図)

- 被災者
- ① 現場代理人
- ② 作業員
- ③ 主任技術者





# 災害発生箇所写真 (被災箇所拡大)

